

ヤブラン

【 *Liriope muscari* 】

科名 キジカクシ科

属名 ヤブラン属

薬効・用途

塊根（大葉麦門冬 タイヨウバクモンドウ）は、粘滑性消炎、強壯、鎮咳、去痰薬として麦門冬に代用され、漢方方剤に配合される。滋養、強壯、催乳、咳などに用いられる。民間では催乳薬とし、また暑気あたりなどに用いられる。



・花期：8～10月

備考

常緑多年草。本州（関東地方以西）～九州に分布する。和名は、藪（やぶ）に自生して、葉が蘭に似ていることからヤブランの名になった。両性花。